

地震調査研究推進本部政策委員会
第46回調査観測計画部会議事要旨

日時 平成20年6月27日（金） 13時30分～15時30分

場所 文部科学省16F特別会議室
東京都千代田区霞が関3-2-2

議題

- (1) 政策委員会の活動状況について
- (2) 地震調査委員会の活動状況について
- (3) 今後の活断層評価に向けて推進すべき調査観測について
- (4) 衛星データについて
- (5) その他

配付資料

- 資料 計46- (1) 調査観測計画部会構成員
資料 計46- (2) 第45回調査観測計画部会議事要旨（案）
資料 計46- (3) 政策委員会の活動状況について
資料 計46- (4) 新しい総合的かつ基本的な施策について（仮称）中間報告（案）
資料 計46- (5) 地震調査委員会の活動状況について
資料 計46- (6) 今後の活断層評価に向けて推進すべき調査観測について
資料 計46- (7) 防災への衛星利用に向けたJAXAの取り組みについて
資料 計46- (8) 地震・地盤変動データ流通及び解析ワーキンググループ
（地震WG）について

出席者

- | | | |
|-----|--------|--------------------------------------|
| 部会長 | 長谷川 昭 | 国立大学法人東北大学大学院理学研究科教授 |
| 委員 | 石井 紘 | 財団法人地震予知総合研究振興会東濃地震科学研究所
副首席主任研究員 |
| | 入倉孝次郎 | 愛知工業大学客員教授 |
| | 宇平 幸一 | 気象庁地震火山部管理課長 |
| | 大志万 直人 | 国立大学法人京都大学防災研究所教授 |
| | 笠原 稔 | 国立大学法人北海道大学大学院理学研究科教授 |
| | 春日 茂 | 海上保安庁海洋情報部技術・国際課長 |
| | 金沢 敏彦 | 国立大学法人東京大学地震研究所教授 |
| | 瀨瀨 一起 | 国立大学法人東京大学地震研究所教授 |
| | 齊藤 隆 | 国土地理院測地観測センター長 |
| | 鷺谷 威 | 国立大学法人名古屋大学大学院環境学研究科助教授 |
| | 佃 栄吉 | 産業技術総合研究所研究 |
| | 堀 貞喜 | 独立行政法人防災科学技術研究所地震研究部長 |
| | 本藏 義守 | 東京工業大学大学院理工学研究科教授 |

事務局

青山 伸	大臣官房審議官（研究開発局）
増子 宏	研究開発局地震・防災研究課長
橋本 徹夫	研究開発局地震・防災研究課地震調査管理官
長谷川裕之	研究開発局地震・防災研究課地震調査研究企画官
梅田 裕介	研究開発局地震・防災研究課課長補佐
滝 明	研究開発局地震・防災研究課防災研究地域連携推進官
酒井 慎一	文部科学省学術調査官

議事概要

- ・政策委員会の活動状況について事務局から説明があった。
- ・地震調査委員会の活動状況について、衛星データ解析検討小委員会の報告を中心に事務局から説明があった。
- ・地震調査委員会長期評価部会活断層評価手法等検討分科会より、今後の活断層長期評価の実施にあたって必要とされる調査観測に関してとりまとめた「今後の活断層評価に向けて推進すべき調査観測について」の報告があった。
- ・衛星データに係る現状について、関係機関である独立行政法人宇宙航空研究開発機構、国土地理院からヒアリングを行った。その結果、合成開口レーダーは高解像度で面的な情報が得られるため、大地震後の面的地殻変動観測において非常に有効であるとともに、干渉解析を定常的に行うことにより、地震発生に至る小さな地殻変動を検出できるという重要性について改めて確認された。